

事務事業評価シート(浜田市作成分)～令和6年度実施事業～

■事業の位置づけ（基本事項）			担 当 課 係		商工労働課 事業支援係	
事務事業名	浜田市商業活性化支援事業		事業予算費目 （ 一 般 会 計 ）			
総 合 計 画 上 げ の 位 置 付 け	大 綱	I 活力ある産業を育て雇用をつくるまち	款	07	商工費	
	施策大綱	I-3 商工業の振興	項	01	商工費	
	基本目標	1 産業振興と企業立地による雇用の創出	目	02	商工振興費	
	主要施策	I-3-2 商業・サービス業の振興	事業	440	浜田市商業活性化支援事業	

■事務事業の概要（PLAN）

事業の目的	商店街等が実施する賑わい創出及び消費者への需要喚起や、浜田市内の空き店舗等へ出店する事業者を支援することにより、新規創業や地域商業の活性化に繋げる。	事業の内容	・ 商業支援事業補助金 ・ 商店街等活性化支援事業補助金
市民ニーズの把握状況	・ 商業支援事業補助金については、市、浜田商工会議所、石央商工会及び島根県よろず支援拠点等の相談受付状況により把握をしている。 ・ 商店街等活性化支援事業補助金については、各商店街に意向確認をしている。	市民参加・協働の有無 その内容	・ 商業支援事業補助金については、機運醸成を含めた創業セミナーへ市民参加（令和6年度は31名）を促すことにより、創業希望者の補助金活用を促進している。 ・ 商店街等活性化支援事業補助金については、主に市民が多く参加するイベント実施への支援となっている。

■事務事業の業績・推移（DO）

目標と実績		設定した目標		目標/実績		目標/実績		目標		目標			
		【R7年度】 ・ 商業支援事業補助金 ⇒前年度からの継続3件+新規申請者6件＝9件 ・ 商店街等活性化支援事業補助金 ⇒市内5商店街+1団体＝6件		目標		R5		R6		R7		R8	
		設定した理由・背景		実績		商業支援11 +商店街7 ＝18件		商業支援11 +商店街6 ＝17件		商業支援9 +商店街6 ＝15件		商業支援11 +商店街6 ＝17件	
		【R7年度】 ・ 商業支援事業補助金 ⇒前年度実績及び最近の動向をふまえ積算 ・ 商店街等活性化支援事業補助金 ⇒市内5商店街+1団体＝6件											
		R5年度決算		R6年度最終予算		R7年度予算		市民1人当たりのコスト					
事業費	総事業費		12,041,000	9,060,000	13,500,000	R5	240						
	財源内訳	国県支出金	5,495,000	3,945,000	6,000,000	R6	185						
		地方債						各年度4月1日時点の人口					
		利用者負担・その他						R5	50,129				
		一般財源	6,546,000	5,115,000	7,500,000	R6	49,096						

■評価（CHECK）

事業実施・実績に対する意見や評価など	商業支援事業補助金については、以下のように考えている。 ・ 廃業先が増える中、新規創業者支援を行うことで、商業機能の維持に一定の成果があった。 ・ 新規創業者に対し、商工団体等による開業前後の経営支援を実施しており、円滑な開業や開業後の事業安定化を支援できた。
--------------------	--

■改善・効率化の方向性（ACTION）

令和7年度執行に向けた工夫点 今後の課題など	商業支援事業補助金については、商工団体からの要望をふまえ、年度当初や一定時期に申請が集中することに配慮するため、これまでの「随時受付」から「定期受付」（審査会開催月を6月、8月、10月、12月、1月）とする。また、本補助金の支援メニューとして、「商業環境整備」、「移動販売等支援」については、ここ数年申請実績がないため、補助要綱から外し、各商店街組合へのヒアリングを実施し、新たな支援策の構築を目指す。
---------------------------	---